

那賀川・桑野川大規模氾濫に関する減災対策協議会協議会 平成29年10月 取組状況

■ 取組

1. 円滑かつ迅速な避難行動のための取組

(1) 平時から住民等へ避難行動のための周知・教育・訓練に関する事項

- ⑦地域の寄り合い、各種団体の研修会、小中学校等における水防災意識社会再構築ビジョンに関する教育・訓練を実施 【四国地整】

那賀川河川事務所は平成29年10月21日に徳島県立那賀高等学校から依頼を受け、防災クラブの生徒(普通科・森林クリエイト科)を対象に那賀川の水害や治水対策を学んで頂くとともに、洪水時に実施する高水流量観測を体験して頂きました。

橋の上から浮子(ふし)と言った水面に浮かぶ棒を投げ、その流れる速さから川の流速を計測していただきました。川の流れを目と数字で確認でき、流速が河岸付近と流心部で速さが異なることを実感いただきました。

今後も出前講座を実施し、那賀川・桑野川を知って頂くよう積極的に対応していただきたいと思えます。



那賀川・桑野川大規模氾濫に関する減災対策協議会協議会 平成29年10月 取組状況

■ 取組

第4回 那賀川・桑野川大規模氾濫に関する減災対策協議会（幹事会）

【阿南市、小松島市、那賀町、徳島県、気象台、四国地整】

10月27日に減災対策協議会（幹事会）を開催しました。緊急行動計画による取組の変更、防災教育の支援等協議しました。また台風21号の概要として、雨量・河川水位の状況、浸水状況及び対応状況について情報共有し、徳島地方気象台からは、今年から運用している危険度分布について説明があり、流域雨量指数と河川水位の比較検証結果について報告いただき、関係機関に対し情報共有を行いました。

今後も幹事会や協議会にて各機関の取組状況等を情報共有を強化し、取組を推進していきます。

